

1 国語に関する調査

【特長】

- 話すこと・読むことの問題に関する正答率が高い。特に資料から内容を読み取り、中心となる語や文を見つけて要約することができている。これは、日頃から根拠を考えさせる指導を繰り返し行っているからだと考えられる。
- 必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや聞きたいことの中心を捉えることがよくできている。

【課題】

- 既習漢字を正しく書くことに課題が見られる。文の中で正しく使うことができるような学習活動を増やしていくようにする。
- 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表すことに課題が見られる。普段から様々な図表に触れ、それらについて自分の考えを表現できるよう指導していく必要がある。

2 算数に関する調査

【特長】

- 伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明することについては、よくできている。
- テープを折ったり、切ったりしてできた四角形の種類について、多くの児童が正答することができていた。正方形の意味や性質について、しっかりと理解していると考えられる。

【課題】

- 高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断することやその理由を記述することに課題が見られる。また、正三角形の意味や性質の理解についても課題が見られる。
- $(2 \text{ 位数}) \div (1 \text{ 位数})$ の筆算について、図を基に商の意味を考えることに課題が見られる。計算の意味や計算の仕方について確認をし、学習を進めていくことが必要である。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 「学校が楽しい」「いじめはよくない」と回答している児童の割合が比較的高い。児童各自が友達のことを考え、意識して生活していることや各学級でいじめなどについて話をしていることが結果として表れていると考える。
- 「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と回答している児童が多い。普段から地域行事に参加し、地域の人々と深く関わる中で、地域や社会へ貢献しようという思いが育まれていると考えられる。

【課題】

- 「国語や算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と回答した児童は多いが、「国語や算数の勉強は好きだ」と回答した児童は少ない。より一層興味・関心をもてるように学習を組み立てていくことが必要である。
- 「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」という問いに「よくしている」と回答した児童は少ない。家庭で積極的に学習に取り組むことができるよう、課題や宿題の出し方に工夫が必要である。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 児童が意欲的に学習に取り組むことができるようにするため、教員が事前に単元の見通しや授業の流れをしっかりともち、より分かりやすい授業づくりの工夫をする。
- PC やタブレット端末など、ICT 機器を取り入れた授業の展開を工夫する。
- 自分の意見や考えを発表したり、他者と話し合ったりすることで、自分の考えを深めたり広げたりすることができるよう話し合いの充実を図る。
- 難しいことでも失敗を恐れずに最後まで諦めずに取り組むことの大切さを伝えるとともに、学校が楽しいと感じられるよう、行事の企画、推進など、学校生活の充実に向け、全教職員で取り組んでいく。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 基本的な生活習慣が子どもたちの生活を豊かにします。継続した取り組みをお願いします。
- 携帯電話、スマートフォン、ゲーム機などの使用時間が長時間にならないよう、節度ある利用の仕方を心掛けるようなお声掛けをお願いします。
- ご家庭でも計画を立てて学習する習慣を身に付けてほしいと考えております。学校でも指導してまいります。引き続きご協力をお願いします。